

○生協共立社と米づくり体験交流

を寄贈

○管内3つの小学校へ「ちゃぐりん」

○地域に密着したJAのイベント(夏

点に高齢者福祉運動の実践

まつり・収穫感謝祭など)の開催

○介護予防施設「しゃんしゃん」を拠

○地元企業(マルハチ)と提携・ ○取引先の要望に柔軟に応え 契約栽培で原料野菜を供給 うブランド米振興会 られる生産体制づくりを担 く土づくりプロジェクト

効率化を図る面的集積の推

進

○新規園特作目「軟白ネギ」の 推進・産地づく

## 農業生産の拡大

○全圃場の土壌診断にもとづ

地域の活性化



### JAの総合事業

)庄内町や福祉施設へ福祉もちの寄

貢献活動、また、ボランティアとし 贈やカーブミラー寄贈などの地域

てカーブミラー

-清掃活動を実施

の食農教育を実施

社会科の授業で農業1日先生など 会や青年部の小学校を訪問して、

- ○農業関連事業とともに信用・共済・生活 の各事業は地域社会を総合的にサポー トしております。
- ○組合員に限らず広く地域の方々からご 加入いただいている「年金友の会」「健 康管理友の会」の活動へ支援やAコー プあまるめ友の会員へ暮らし応援券を 発行し地域の皆様にご利用していただ いております。
- ○地域の方々が様々な事業を利用するこ とで、JAの経営が安定し農業関連事業 を実施することができています。地域の 営農や暮らしを支えるためには地域の 方々の利用は欠かせません。



▲プレーを楽しむグラウンド・ゴルフ大会

# 今後の改革について

○多様な農業者による地域農業 援) 人支援・委託農家の産直支 づくり(新規就農者支援・法

○農家の女性や定年退職され ○集出荷場選果施設の再編整備 た

○苗ハウスプロジェクトの推進 方を取り込んだ産直の拡充

※調査内容は総合事業の必要性、販売事

業・生産資材事業の満足度、准組合員制

○農地の面的集積事業の推進

○水稲多収穫に向けた「健苗づ

連絡袋に入れてJAにご返送をお願い

度の在り方です。

くり運動」と「慣行はえぬき11

全組合員アンケートの実施について

府・与党に対して自主自立の協同組合とし みです。結果をもとに、JAグループは政 員アンケー て組合員の意思の尊重を求めてまいりま 1月の連絡袋で配布いたしました組合 トは同一内容で全国一斉の取り組

※調査方法はマークシートで無記名のため ぜひご協力をお願い申し上げます。 す。本アンケートの趣旨をご理解いただき、 個人は特定されません。

○農業機械レンタルや農作業受

委託などの支援事業

○管内全集落で年2回の農協座 談会と営農部門に特化した営 農座談会の実施



### 所得増大

地域の

活性化



○直播・密苗などの低コスト

格、省力商品の提案

自己取り、農薬の大型規

生産技術の普及と営農指

導の強化

### JA自己改革 JAあまるめの実践

### り所として受け入れられてきました。今後も着実な実践とさらなる改革、JA機 米加工、餅加工で農直米として生産者に還元してきました。拠り所「しゃんしゃ 有利販売に取り組んできました。また、付加価値運動から始まった加工事業は 品質良食味米の余目型特別栽培米を推進し、米の取引先との結びつきを強め、 能の強化を目指してまいります。 ん」は介護予防の観点から地域に認知され利用者数も増え、地域の高齢者の拠 JA組織で自己改革が進んでいます。JAあまるめは、土づくりの実践による高 「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本理念に全国の ○余目型特裁米やこだわり 農業者の所得増大 米(プレミアムつや姫)の販

○低コスト化へ予約 購買と ○でわのもちの複数年契約 ○精米事業でAコー 肥料の銘柄集約、肥料の 産者の手取り確保 ぬき」の精米販売による生 栽培で売渡価格の安定化 売結びつきを強化 るめ店で「つや姫」と「はえ プあま

組合員の意思反映

○JAは組合員の所得増大や暮らしの向上を目指す組織です。その ために、様々な組織活動への参加、農産物の出荷、資材の購入 などの事業利用を推進してきました。こうした活動やJAの在り方に

ついて、組合員から出た意見 や要望を反映させられるよう、 組合員との対話をこれからも強 化してまいります。

これまでの取り組み

先駆ける自己改革